

児童生徒が携帯で利用するサイトの例

- | | |
|----------------|---|
| ブログ | BLOG(ウェブログ)。Web上で、日記のように「簡単に記事を追加できる」簡単ホームページとして普及。日本では携帯から作成ができるものが主流になっている。 |
| プロフ | 携帯サイト上に自己紹介(プロフィール)のページを作成するサービスの総称。質問に答えていく形で簡単に作成ができる。掲示板や写真の公開も非常に簡単にできる。 |
| 掲示板 | ネット上に自由に書き込みができる、閲覧ができる。個人が設置する小規模なものから、会社等が運営する大規模なものまである。利用者も不特定多数のものから、メンバー制のものまで様々。 |
| 携帯無料ゲーム | 会員制のものが多い。ゲームの中で知り合ったもの同士で、アイテムの売買が行われたり、実際に会う約束をしたりすることがある。 |
| 携帯無料メール | サブアドレスサービス。本来の携帯アドレス以外に複数のアドレスを持つことができる。匿名性が確保されている。犯罪の温床となっている。 |

保護者として子どもに 確認しておくべきポイント

- 【サービスの利用の確認】

 - 無料サービスなどに、登録して利用しているかどうか確認する。
 - 登録している場合、どんなサービスか実際に見ておく。

【個人情報に関する確認】

ネット・ケータイの利用に関し、以下の点を確認しておく。

 - あだ名・部活動の名前など、個人を特定できる情報を公開していないか？
 - 顔写真、制服姿の写真、場所がはっきり分かる写真を公開していないか？
 - 学校名、友人の名前など、他者に影響のある情報を公開していないか？

【退会・削除等問題が起こったときの対応の確認】

 - 退会手続き、情報公開請求などの問い合わせ先が記載されているか確認。
 - 子どもが利用しているサイトやサービスでトラブルの情報がないか、検索サイトなどで確認をする。

ゲーム機はネットにつながる!



最もキケンなこと！

手軽に気軽に、見知らぬ誰かと…つながることができる
ダイレクト・コンタクト

子ども(同年代)だと思っていた

絶対に！
会ったことのない人に
連絡をとらせないようにする。

大人が子どものふりをして、
(子どもになりますて)連絡をしてくることもある！

